令和2年度 課の運営方針書

地域振興部　観光交流課

1　課の運営方針

【課の使命】

第3期周南市観光ビジョン（R2年3月策定）で掲げた2つの基本方針（観光コンテンツ等の充実、観光誘客の推進）を基に、観光振興をより効果的・戦略的に推進するため、3つの重点推進施策（日常をときほぐす観光の展開、まちなか観光の展開、夜型観光の展開）及び6つの基本施策（特色ある観光地づくり、効果的な情報発信、受入体制の充実、集客力につながる連携の強化、コンベンション誘致の推進、国際観光の推進）を計画的・総合的に展開するとともに、官民が連携し、地域資源を有効に活用することで、交流人口の拡大を図り、地域の活性化や経済循環を高め、本市の賑わいの創出と発展につなげます。

【課の目標】

①地域資源を活用した観光の推進

第3期観光ビジョンに掲げた3つの重点推進施策「日常をときほぐす観光」「まちなか観光の展開」「夜型観光の展開」に官民連携して取り組み、地域資源を有効に活用した観光を推進します。

②コンベンション誘致の推進

各種大会や企業・学会等の会議、研修会などのコンベンションの誘致に取り組み、交流人口の拡大を図ります。

③国際交流の推進

姉妹都市との青少年友好親善訪問団の派遣・受入や国際交流サロンの開催等を通じて、異文化への理解の促進や国際化社会に対応できる人材の育成に取り組みます。

④国民宿舎湯野荘の運営、民間譲渡

国民宿舎湯野荘について適正な維持管理に努めるとともに、民間譲渡に向けた手続きを進めます。

【働き方改革による業務改善等の取組】

ワーク・ライフ・バランスの取れた働き方を意識するとともに、職場内のコミュニケーションの向上を図り、風通しの良い職場づくりに努めます。

2　担当（係）の使命（果たす役割）

（観光振興担当）

「日常をときほぐす観光の展開」に取り組むとともに、受入体制の整備や戦略的・積極的な情報発信等を行い、観光客の増加を通じて、地域の活性化に取り組みます。

（コンベンション・国際交流推進担当）

コンベンションの誘致・開催や国際観光の推進を通じて、交流人口の増加を図り、地域経済の活性化等につなげるとともに、姉妹都市交流や市内における多文化共生を推進することにより、異文化理解の促進と国際化社会に対応できる人材の育成に取り組みます。

地域振興部　観光交流課

3　課の経営資源

（1）課の体制

職員数	9 人	うち	正職員	9 人	・	会計年度任用職員	人

人件費	正職員	66,096 千円	会計年度任用職員	千円

※H30職員平均給与（　7,344　千円）ベース　　※予算計上額

（2）事業規模

歳入予算額	109,329 千円	歳出予算額	186,006 千円	（正職員人件費を除く）	担当予算事業数	13 事業

4　課の中期目標（優先順）　第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果　（最終目標）
1	6　産業・観光 5　観光交流の推進 1　ニューツーリズムの推進	魅力ある観光地づくり等に取り組み、市内外からの観光客の増加により、地域の活性化を図ります。 （令和6年目標値：観光客動態調査に基づく年間観光客数　180万人）
2	6　産業・観光 5　観光交流の推進 2　観光客の受入環境の充実	コンベンションの誘致・開催により、交流人口の増加を通じて、地域経済の活性化等を図ります。 （令和6年目標値：観光客動態調査に基づく年間観光客数　180万人）
3	2　生涯学習・人権 2　文化・芸術の振興 4　国際交流・多文化共生の推進	市民の異文化理解や多文化共生の推進、国際化社会に対応できる人材の育成を図ります。 （令和6年度目標値：国際交流事業参加者数　1,200人）